



公益社団法人 兵庫工業会

理事 西脇 剛史

(株式会社アシックス 取締役執行役員)
スポーツ工学研究所長



兵庫工業会 NEWS

平成29年11月号

発行 / 公益社団法人 兵庫工業会

No.282

スポーツの可能性

■ 巻頭言 ■

本年度より理事を仰せつかり、皆様と共に本会運営の一端を担当させていただきます株式会社アシックスの西脇剛史と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

弊社は神戸市に本社を置く総合スポーツ用品メーカーであり、様々なスポーツ用品やサービスの開発・製造・販売を行っております。2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定し、日本中が盛り上がっておりますが、実は前年の2019年にはラグビーワールドカップの開催、2021年にはワールドマスターズゲームズ関西と大きなスポーツイベントが連続して開催される予定で、スポーツ業界のみならず多方面からのご協力が必要となってきております。特に、ラグビーワールドカップでは神戸市御崎公園球場も開催スタジアムに選出され、これを機に、スポーツを通じた豊かな社会作りが行えればと考えております。

スポーツとは、何も競技を行う方だけに特化されたものだけではありません。スポーツ用品をお使いになれる方を怪我から守りつつ、そのパフォーマンスを最大化させるべく開発された製品やサービスは、社会生活を営む上で様々なシーンに活用できる可能性を秘めています。私見にはなりますが、かけっこが早くなりたい子供達も、何とか膝の痛みを克服しようとされている方々も、アスリートだと思っております。

少子高齢化社会の到来が叫ばれて久しいですが、これは高齢の方が多くなることが問題の本質ではなく、少子で高齢の方を支える構図が問題であると考えています。その対策は、高齢の方が元気で活躍されることの実現に他なりません。換言するなら、健康寿命を延伸させることが、この問題の解の一つであると考えています。そのためには、体力が落ち出す前に、運動する癖をつけることが必要です。その一例として、我々は、スポーツ工学を活用した機能訓練特化型デイサービス（トライアス）を、主に阪神間を中心に展開しています。トライアスでは、「立つ・歩く・転ばない」を基本とし、「なりたい自分になる」ことを目標に、脚力や歩行能力のみならず、バランス能力や関節の可動域など様々な能力を数値化し、それに基づいた個別のトレーニングプログラムを実践していただき、その効果を科学的に明確にするというサービスを展開し、多くの方々に活用いただいております。このサービスにより、一人でも多くの高齢の方が、生き生きと活躍できる社会を実現することも、我々のミッションと考えています。

全ての企業活動は社会貢献に繋がるべきと考えております。我々が科学的根拠に基づき、自信を持って作り上げた商品やサービスを一人でも多くの方にお使いいただき、怪我することなくスポーツを楽しんでいただく。その結果、豊かな社会の実現に繋がればと考えております。この実現は、到底一社でできうるものではありません。工業会に参加されている志を同じくされる皆様のご協力やご指導を仰ぎながら、一緒に取り組んで行ければと考えております。

8月31日(木)午後、恒例となりました「夏のビッグイベント2017」を開催致しました。第16回目の今回はホテルオークラ神戸にて、従来通り兵庫工業会、兵庫県中小企業団体中央会、ひょうご産業活性化センター、関西ニュービジネス協議会の県下経済4団体共催事業として開催し、延べ参加者数は500名、基調講演～懇親会には250名のご参加をいただき、「ものづくり」や「ブランディング」「女性の活躍社会」を考える有意義なビッグイベントとなりました。実施致しました各イベントは以下の通りです。

第1部：兵庫工業会分科会 13:00～15:00

講演：「ブランディング アプローチ術について」

今回は「ブランディング」をテーマに開催しました。冒頭、古閑美保プロゴルファーからのビデオメッセージを見ていただき、ブランド戦略についての講演をダンロップスポーツ 平野 敦嗣氏から、続いて「中小ものづくり企業のブランディング活動」と題して、なぜ、ブランディングがすべての企業に必要とされるのか、その活動と効果はどのような企業にとっても非常に重要であると、立命館大学大学院 研究科長 名取 隆氏から講演を頂きました。



兵庫工業会分科会の様子

第2部：基調講演 15:30～17:00

基調講演題目：「ビジネスのネタ探し」

金沢大学大学院 名誉教授 工学博士 廣瀬 幸雄氏

今回の基調講演は、金沢大学大学院 名誉教授 工学博士 廣瀬幸雄氏をお招きし「ビジネスのネタ探し」をテーマに、商品がOnly oneであって、品質が良くても売れないとダメである。そのためには、①買いに来てくれるシステム構築②マーケティングの重要性。そして、突破口として③大義名分がある、④本物であること、⑤売れる仕組み作り。加えて発想の原点として、⑥メモを取るくせ、⑦好奇心旺盛、⑧身近な所にヒントがある等、自身の体験を交えて約1時間半、講演を頂きました。



廣瀬 幸雄氏 ご講演



基調講演会場の様子

第3部：懇親会 17:00～18:30



大西会長挨拶

兵庫工業会 大西会長から「日頃の兵庫工業会の活動へのご協力いただき、また、この度の夏のビッグイベントに多くの皆様にご参加いただきまして、大変ありがとうございます。」と挨拶があり、続いて兵庫県井戸知事から「分科会では「女性の活躍社会」に興味を持った。兵庫県も女性が活躍できる環境整備を進めたい。兵庫県はものづくりの県でもあり、今後も4団体の活躍を期待します。」と挨拶があったあと、兵庫県中小企業団体中央会から中村会長の乾杯で懇親会が始まりました。

会場のあちらこちらで参加者の皆さんの集まりができ、情報交換、意見交換をする姿が見受けられ、大変有意義な懇親会になり、毎年のことではありますが、名ごりおいしい中関西ニュービジネス協議会 小松会長の中締め挨拶で盛況のうちに「夏のビッグイベント2017」は無事終了しました。



井戸知事 ご挨拶

兵庫工業会北播磨地区情報交換会について

兵庫工業会は、地域の要望を踏まえた、きめ細かい事業運営を行うために、平成29年度の新たな“会員交流事業”として、兵庫県下を8つに分け、地区ごとに会員の皆様にお集まりいただいて兵庫工業会役員(会長・副会長・理事)や行政の方々との意見交換をしていただく、「地区別情報交換会」を開催しております。

1. 北播磨地区情報交換会

(1)開催日 平成29年10月17日(火)

(2)開催場所 小野うるおい交流館 エクラ

(3)参加者

①北播磨地区会員企業 10名

②北播磨地区企業 6名

③その他会員企業 4名

④行政 兵庫県3名、北播磨県民局2名

⑤兵庫工業会 正副会長 大西会長、金井副会長、竹田副会長

以上の方々及び事務局を含め計38名の方々にご参加いただきました。



北播磨地区意見交換会

(4)意見交換会

意見交換会の中では、会員交流委員会の石田副委員長の司会のもと、今後の兵庫工業会の活動に参考になるご意見や兵庫県行政へのフィードバックの必要性があるご意見等、多数のご意見をいただきました。主なコメントを以下に記述します。

①人材育成のための研修や課題解決事業等を活用しており、役立っている。今後デリバリー研修も活用していきたい。

②課題解決(生産管理面)事業の利用、海外視察や若手経営者の会(くすのき会)への参加など、工業会のサービスをフル活用させてもらっている。

③社内の人材育成が急務。これまで、受けさせたい研修メニューが多い大阪府工業会の研修を利用してきた。兵庫工業会でもメニューを増やしてほしい。

④医療や航空関係の情報提供と、これらの分野に関わる認証取得などの支援が欲しい。



北播磨地区交流会の様子

(5)交流会

交流会では、地元小野市の“小野まつり おの恋おどり”の様子をスクリーンに映しながら、和やかな雰囲気の中、皆様活発に意見交換いただきました。地元会員企業を代表して(株)岡田金属工業所の岡田社長様より中締めのご挨拶いただき、盛会の内に終了いたしました。多数の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。



北播磨地区交流会 中締めご挨拶

2. 今後の予定

但馬地区情報交換会

①開催日 平成29年11月22日(水) 15:00~19:00

②開催場所 西村屋ホテル招月庭

第35回管理監督者研修 ご報告

9月8日(金)～9日(土)に、33名の参加者を迎えて、加古川プラザホテルにて「第35回管理監督者研修」を実施いたしました。昨年度に引き続き、「リーダー・係長クラス」「新任管理職クラス」「上級管理職クラス」の3つの階層別のコース構成で行い、参加者一同を前に大西会長より開会挨拶の後、各クラスに分かれて研修が始まりました。



大西会長挨拶

「リーダーに求められるものとは何か?」それぞれのキャリアでスキルアップが求められる事項は様々です。人の管理に必要な知識を習得し、「優秀なリーダー・管理職」として活躍していただくために、今回も2日間にわたり、階層別に区分けして受講者それぞれのキャリアアップに資する内容で実施いたしました。また、各々の管理者層に求められる労務管理の知識と能力を理解し、業務へフィードバックしていただくため、ブレイクタイムカリキュラムとして、社会保険労務士による「労働環境と労働法制について」の講義もクラス毎に行いました。



①リーダー・係長クラス (米増講師)



②新任管理職クラス (今村講師)



③上級管理職クラス (清水講師)



ブレイクタイムカリキュラム (小垂講師)

夕食時の参加者交流会では、他社の方々と情報の交換が活発に行われ、異業種交流の場としても有効に活用いただけたようです。

参加者の方々からも、「同じ立場の人たちの悩みや体験談を聞いて非常に勉強になった」「自己分析の良い機会になった」「現場のマネジメントの問題点について、解決のヒントを得られた」などのお声をいただいております。

来年度も、前年までの実施内容を基に、より良い研修にして参りますので、是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。

※来年度の開催は、9月21日(金)～22日(土)を予定します。



参加者交流会の様子

ベトナム海外商談会・ミッション ご報告

ひょうご神戸国際ビジネススクエアとの共催事業として9月10日(日)~16日(土)、ベトナム ハノイでの商談会及びミッション(团长:村元副会長)を実施いたしました。

まず、最初の訪問地ハイフォンにおいては、ベトナム入国の翌日11日(月)に(株)兵庫精密工業所ハイフォン工場と明興ベトナム有限会社(明興産業(株)ベトナム現地法人)を訪問させていただきました。

兵庫精密工業所においては、工場見学の他、阿倉社長(兵庫工業会理事)による貴重な経験談を聞くことができました。

また、明興ベトナムにおいては手崎副社長から、現地工場建設における業者選定・投資の難しさなどをお話いただきました。

この日の夕方には、ハナム省フーリーに移動し、現地人民委員会を訪問。宿泊ホテルにおいて歓迎の宴席を設けていただきました。

翌日、12日(火)にはドンヴァンII工業団地内の丸十ベトナム有限会社((株)丸十ベトナム現地法人)を訪問させていただきました。現地では日本への製品供給の他、日系企業以外にも顧客を開拓するなど、積極的な展開を試みられていることに、団員一同驚かされました。



阿倉社長ご講話



明興ベトナム工場風景



ズン官房長官訪問

この後、現地にある工業系職業訓練学校見学の後、ハノイへ移動しました。ハナム省人民委員会のご厚意により、首都ハノイにおいて マイティエン ズン官房長官(前ハナム省知事)への表敬訪問が叶うこととなりました。

昨年のミッションでの面会が叶いましたが、今回はベトナム社会主義共和国 内閣府への訪問となり、団員一同緊張の面持ちでの面会となりましたが、官房長官に非常に気さくにご対応いただき、村元副会長と記念品を交換させていただきました。

13日(水)は宿泊ホテルでもある、メリアハノイにおいて開催される商談会に参加いたしました。昨年に引き続いての開催ですが、参加企業のブースにおいて、活発な商談が終日行われました。

14日(木)には現地で開催されている展示会「NEPCON Vietnam2017」を視察しました。今回訪問させていただいた丸十ベトナム(有)も出展されており、多くの日系企業が進出していることを実感できました。

15日(金)はハノイ工科大学を訪問し、記念館やインキュベーションセンターの見学に加え、日本語を履修している理系学生との交流会を実施い

たしました。

学生の積極的な質問もあって、時間が瞬く間に過ぎていきましたが、ハノイ工科大学生が非常に優秀であることが実感できたこと今後の企業インターンシップ等の展開が楽しみです。

最後になりましたが、今回のミッションでも、見学受入等において大変お世話になりました会員企業の皆様に御礼申し上げますとともに、現地での更なる発展をお祈り申し上げ、ご報告とさせていただきます。



ハノイ工科大学生との交流

第43回会員交流見学会のご報告

兵庫工業会では、幅広い知識の習得と会員企業間の交流に加え、他府県の工業会等の経済団体の企業と交流することを目的として、会員交流見学会を実施しております。今年は第43回見学会として、9月29日(金)に奈良県にある東大寺と株式会社タカトリを訪問し、奈良経済産業協会の企業と交流懇親会を囲りました。

華嚴宗大本山 東大寺

東大寺は、大仏で知られる奈良時代の代表的な寺院で、大仏殿は世界最大級の木造建築物です。世界遺産にも登録されており、多くの国宝を有し、「大仏さまの秋祭り」等の行事も有名です。

お寺到着後、大仏殿副院主 狭川光俊様ご案内のもと、一般の方々が立ち入れない須弥壇上への特別参拝(登壇参拝)にて見学させていただきました。また、大仏さまを間近で見学しながら狭川副院主より大仏さまや東大寺の説明などの講話をいただきました。



東大寺写真



大仏さま見学中の写真



狭川大仏殿副院主の講話

株式会社タカトリ



(株)タカトリでの集合写真



講演の様子(福光室長)

午後は(株)タカトリ様を見学。同社のマルチワイヤースの製造工場を見学しました。講演では、新事業として取り組んでおられる医療機器の開発における様々な認証取得における苦労話、特に、医療分野を知る人材確保の難しさなどについて説明いただきました。現時点では、売り上げに貢献してはいませんが、今後が楽しみとのことでした。

一般社団法人 奈良経済産業協会との交流懇親会

会員交流見学会の目玉である「懇親会」は、今年度より兵庫工業会の会員企業同士の交流に加え、他府県の経済団体企業との交流を目的に、「橿原ロイヤルホテル」にて奈良経済産業協会の役員企業の方々との「交流懇親会」を実施いたしました。兵庫工業会 大西会長の挨拶ではじまり、参加者全員のご紹介の後、奈良経済産業協会



挨拶(兵庫工業会 大西会長)



乾杯(奈良経済産業協会 森本副会長)



交流会の様子

森本副会長の挨拶と乾杯のご発声で幕をあけました。その後参加者全員が和やかな雰囲気のもとに交流が出来、有意義な時間となりました。

今回の見学会では、東大寺と(株)タカトリ、奈良経済産業協会の関係者の皆様には、大変お世話になりました。本紙面をお借りして、厚く御礼を申し上げます。



ヤエガキ醱酵技研株式会社

所在地：〒679-4298 兵庫県姫路市林田町六九谷681

T E L : 079-268-8070 F A X : 079-268-8065

U R L : <http://www.yaegaki.co.jp>

代表者：代表取締役社長 長谷川 雄介

ヤエガキの始まりは、寛文6年（1666年）、播州国は印旛街道筋の林田の地に生まれた酒屋で、大正3年（1914年）に長谷川合資会社を設立し、その後清酒メーカーであるヤエガキ酒造株式会社、醱酵装置などを製造販売するヤエガキフード&システム株式会社、食品用天然系色素や機能性素材を開発するヤエガキ醱酵技研株式会社など4社の国内企業とヤエガキ酒造の米国現地法人を加えた5社で構成され、グループ全体の国際化・高度情報化を推進しています。



ヤエガキ醱酵技研(株)事務所

麴から食品用色素も機能性食品素材も生まれた



総合研究所

天然物から抽出し加工食品の着色に使われる天然系色素の第一号はベニコウジ色素で1970年に開発に着手、酒造りの技術を応用し、紅麴の培養に成功しました。この後、世の自然志向に応える天然系色素事業は年ごとに



安富工場

拡張しクチナシやベニバナなどを原料に新しい色素が次々に開発され研究開発と品質管理を行う総合研究所やファクトリーオートメーションをめざした安富工場を竣工し研究開発型企業をめざしています。

独自技術で付加価値を探索する

天然系色素の他に天然調味料や機能性食品原料なども開発・製造を行い機能性食品関連では、ヤエガキの伝統である麴の発酵や微生物の培養技術を駆使した新しい生理機能を有する機能性素材を開発しています。

その中でも三陸の資源でもあるイカを原料に、ヤエガキの持つキチン・キトサン製造で培った経験と技術を駆使して2017年度「ひょうごNo.1ものづくり大賞製品・部材部門賞」を受賞しましたキチンナノファイバーの製造に成功いたしました。

粘性のあるハイドロゲルの特徴を活かして美容関係の素材や特に医療分野での再生医療向けのメディカル素材として期待されています。

最後に、長谷川家に伝わっている論語の「知者は惑わず、仁社は憂えず、勇者はおそれず」を基に「強く正しく 美しく」を社是に更なる事業の多角化や清酒事業の活性化を今後展開していきます。

平成29年度「こうべ男女いきいき事業所」表彰

神戸市では、男女ともに働きやすい職場づくりにむけて、積極的な取り組みを行っている神戸市内の事業所に対し「こうべ男女いきいき事業所」として表彰をされています。10月26日(木)、神戸市男女共同参画センターにおいて、平成28年度の表彰式が行われ、兵庫工業会の会員である(株)カワサキライフコーポレーションと兵庫工業会女性会のメンバーでもある(株)ヒットカンパニーリミテッドが表彰されました。心からお祝い申し上げます。

ひょうごオンリーワン企業表彰式

兵庫県では、優れた技術や製品を有し、国内外で高い評価やシェアを得ている企業を「ひょうごオンリーワン企業」として選定し、認定式を10月24日(火)に兵庫県公館において表彰式が行われ、兵庫工業会の会員である明昌機工(株)が表彰されました。心からお祝い申し上げます。

会 員 動 向

新入会員			
企業名	代表者名	所在地	入会月
一般社団法人ダイエツ経営	代表理事 内海 政嘉	神戸市	平成29年10月
代表登録者変更			
企業名	新登録者	旧登録者	変更月
阪本(株)	代表取締役社長 橋本 登	阪本 正孝	平成29年10月
神戸土地建物(株)	代表取締役社長 小鹿 彦太	石田 昭二	平成29年10月
(株)デンソーテン	代表取締役社長 岩田 悟志	山中 明	平成29年11月
社名変更			
新社名	旧社名	変更月	
(株)デンソーテン	富士通テン(株)	平成29年11月	

イベント情報

月 日	事業名・内容	場 所
12月6日(水)	会員交流懇親会	神戸ポートピアホテル
12月14日(木)	職域における創意工夫者表彰式	兵庫県公館
2月1日(火)	ものづくり技術懇話会	神戸市内
2月6日(火)	合同委員会	有馬 古泉閣
3月13日(火)	平成29年度第3回理事会	神戸市内

ご入会・セミナー・講演会・研修などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人 兵庫工業会

本 部 | 〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3階
神戸事務所 | TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336
Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp
URL http://www.hyogo-ia.or.jp

姫路事務所 | 〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる 3階
TEL 079(223)8230 / FAX 079(223)8231